

2020年3月13日

輸送動向について（2020年2月分）

1. 輸送概況

コンテナは、農産品・青果物について北海道からの玉葱・馬鈴薯が順調に推移したほか、積合せ貨物は東北、関西地区などで鉄道シフトが進んでおり好調な荷動きとなった。

一方、紙・パルプは国内需要減少により大幅な減送となった。また、化学工業品、化学薬品は米中貿易摩擦の影響等に伴い前年を下回ったほか、食料工業品では清涼飲料水およびビールの輸送が低調となった。家電・情報機器は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減に加え、暖房器具の需要減もあり減送となった。コンテナ全体では、自動車部品をはじめとして新型コロナウイルス感染症による影響も重なり、前年比 **95.6%** となった。

車扱は、暖冬に伴って灯油をはじめとした石油の需要が減少したことから、前年を下回った。一方、セメントは好調な荷動きとなったものの、車扱全体では前年比 **98.9%** となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 **96.7%** となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,654	1,730	95.6%	18,893	18,268	103.4%
車 扱	819	828	98.9%	8,019	8,174	98.1%
合 計	2,473	2,558	96.7%	26,912	26,442	101.8%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	161	151	10	106.6%
	化学工業品	147	156	-9	94.2%
	化学薬品	114	122	-8	93.6%
	食料工業品	255	261	-6	97.5%
	紙・パルプ	200	233	-33	85.9%
	他工業品	119	127	-8	93.8%
	積合せ貨物	228	225	3	101.3%
	自動車部品	72	73	-1	99.0%
	家電・情報機器	28	34	-6	81.7%
	エコ関連物資	50	53	-3	94.2%
	その他	280	295	-15	95.2%
	コンテナ計	1,654	1,730	-76	95.6%
車 扱	石油	566	590	-24	96.0%
	セメント・石灰石	119	105	14	113.8%
	車 両	81	81	0	100.0%
	その他	52	52	0	100.0%
	車 扱 計	819	828	-9	98.9%
合 計		2,473	2,558	-85	96.7%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)